

# 渋川市こども発達相談室ニュース 2023年11月号

～紅葉が一気に進んでいますね、そろそろタイヤ履き替えないと～

## 渋川市こども発達相談室って何するの？

### ① 先ずはお気軽にお電話下さい。

常勤の相談員がお話をお伺いします。基本情報として、お子さんのお名前と生年月日、通っている園や学校、学年等をお聞きしますが、もし答えたくなければ匿名でも何でも大丈夫です。それから何についてお困りなのかご相談内容をお聞きした後、相談員が面談にお誘いしますのでご都合の良い日を日程調整させていただきます。お電話で問題がなさそうでしたら面談にお越しただかなくても構いませんが、出来れば保護者の方とお子さんと一緒に面談にいらしていただき、お子さんともお会いしたいと思っています。状況によっては、もちろん保護者の方だけでも大丈夫です。

### ② 面談当日

乳幼児健診の記録や園、学校、ご自宅での様子などの成育歴をお聞きします。母子手帳や何か記録したものの、診断書等があればお持ちください。保護者の方からの聞き取りがメインになりますが、その間にお子さんは別スタッフが遊びながら様子を観察します。面談中にお話しいただいた内容やお子さんの様子を鑑みて、相談員がいくつかのご提案をさせていただきます。

### ③ ご提案の後は改めて日程調整を行い、それぞれの専門家へお繋ぎします。

#### 心理士

初回面談後、検査にお繋ぎすることがあります。検査の種類によって心理士が異なりますが、よく使用される検査は幼児さんでは新版K式発達検査、WPPSIⅢ、児童さんだとWISCⅣやKABCⅡ等、お子さんの特性に合わせて必要な検査を実施します。後日、検査結果の報告を行い、ご要望があれば園や学校へも結果報告でお伺いすることも可能です。

#### 言語聴覚士

ことばに心配のあるお子さんは言語聴覚士にお繋ぎします。言語聴覚士と1対1で遊びながら、その様子を保護者の方にご覧いただき、「ことば」を獲得していくまでの流れを学んでいきます。言語聴覚士の遊び方や声のかけ方を見ていただきながら、どうしたら「ことば」の発育を促せるか一緒に考えて行きましょう。

#### 継続したご相談（保育士／幼稚園教諭・精神保健福祉士）

主に保護者の方への支援になります。お子さんとの関わり方、園や学校とのやり取り、各種福祉サービス等の取り次ぎ、、、保護者の方のお話に耳を傾けて一緒に考えていきます。子育ては自分自身と向き合うことになるので辛い訳がありません。日頃のお悩みを是非お話しください。

#### 作業療法士

主に2階のプレイルームで訓練を行います。作業療法士と身体を使った遊びを通して課題を探っていきます。必要に応じてフロスティグ視知覚検査を実施します。ダイナミックな動きや微細運動など、お子さんの特性に合った訓練をご提案します。

#### 児童精神科医

診察や診断は出来ませんが、ざっくばらんに医師とお話が出来ます。児童発達支援や放課後等デイサービスを利用する際に意見書等を医療機関で発行することが出来ます。